

# 「Belle Winds Harmony」後援会設立趣意書

Belle Winds Harmony  
後援会会長 児玉節子

拝啓

「Belle Winds Harmony」は「未来の子どもたちへつなぐ、人と街とジャズとのときめく出会いをつくる。」「音楽を愛好する子供たちの地域の受け皿として活動し、地域の音楽文化の発展に寄与する」ことを目的としています。当楽団は、「宮崎国際ジャズディ実行委員会」が10年間、手がけられた『宮崎国際ジャズデイ』に参加し、教育プログラムに育んでいただいた者を中心メンバーとし、令和5年12月8日に生まれました。「宮崎国際ジャズデイ」は、音楽を通して、その楽しさはもとより、人と人との繋がり、笑顔あふれるコミュニケーションが生まれていくことを子供たちに教えてくれました。教育プログラムを通してプロのミュージシャンと演奏した高揚感や、たくさんの方々に支えられ成功したステージは、当時の子供たちにとって、かけがえのない思い出となり、人生の支えとなっています。

「宮崎国際ジャズデイ」は10年間で幕を閉じましたが、「宮崎国際ジャズデイ」に育てていただいた子供たちが大人になり、また、ここから、新たに楽団を立ち上げました。教育プロジェクトを通じて地域の音楽文化に寄与したい所存です。本楽団には、小学生から大人まで世代を超えたメンバーが介しています。また、5月3日には第1回定期演奏会を行うことができました。このように幅広い世代で繋がり活動できますのは日頃から深くご支援くださっている皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。

現在、約30名ほどの団員が所属していますが、今後、末永く持続可能な活動を考えたときに、一番の悩みは資金不足であります。打楽器等不足しており、充実した演奏活動ができていないのも事実です。そこで、「未来の子どもたちへつなぐ人と街と音楽とのときめく出会いをつくる」「音楽を愛好する子供たちの地域の受け皿として活動し、地域の音楽文化の発展に寄与する」という所期の目的達成を考えますと、私たちの活動に賛同して頂きます個人や団体等がいらっしやいますと、この上ない励みになります。

団員保護者やまた、これまで応援していただいた方々のこれからのさらなる支援は勿論ですが、さらに力強い、しかも永続性のある支援の団体として「Belle Winds Harmony」育成のため活動支援していただける大きな力の団体設立が出来ればと熱望し本日ここに後援会を設立いたしました。以上の趣旨をご理解いただき、多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。

